

町のじまんを調べ、みんなに伝えよう！

【箕島小学校】

箕島小学校の2年生が、生活科の授業「とび出せ！町のたんけんたい」で、地域の方とともに町探検や発表会を行い、多くの方とふれあいました。

子どもたちは、地域の方に見守っていただきながら、8つの班で「町のたんけん」をしました。お店や事業所等を訪問し、見学したり、働いている人にお話を聞いたりしました。そのあと、子どもたちは「町のじまん」について、パワーポイントを使って発表資料を作り、後日、協力してくれた方々を教室に招いて発表しました。最後に、協力していただいた方々にお手紙と首飾りを渡しながら感謝を伝え、楽しく交流しました。発表を聞いた地域の方々も、うれしそうでした。地域の方々の感想の一部を紹介します。



「一緒に見学に行けて楽しかった。子どもの笑顔がかわいかった。」
「自分が初めて知ったこともあり、子どもたちに教えてもらった。」
「上手にまとめているなあ。お店のことがよくわかった。」
「また、子どもたちと一緒に勉強したい。」



【町を探検中】



【発表会】



【地域の方に感謝】

舎外清掃 ～地域の老人クラブ「^{めいろうかい}明朗会」との交流～

【初島小学校】

昨年度までは子どもたちだけで活動していましたが、本年度より地域の方と一緒に実施しています。

月に1～2度、朝の15分間、子どもたちと地域の方がおしゃべりしながら、グラウンドの草抜きを一緒にしています。子どもたちは、地域の方からいろいろなことを学びます。地域の方も子どもたちから元気をもらっているということです。この活動は子どもたちと地域の方の貴重な交流の場となっています。

